

景観まちづくりフォーラム in うらそえ 2023

～ 浦添グスクを中心とした歴史文化の風薫るまちづくり～

入場
無料



基調講演

「浦添グスクを世界遺産に！
ーグスクと聖地のまちづくりー」

◆講師

宗田 好史

関西国際大学教授



2023(令和5)年

2月9日(木)

アイム・ユニバース

てだこホール【小ホール】

開場

午後5時30分

開演

午後6時



トークディスカッション

「浦添グスクを中心としたまちづくり及び、
グスク周辺の景観整備について」

◆コーディネーター

池田 孝之 琉球大学名誉教授

◆コメンテーター

宗田 好史 関西国際大学教授

友寄 孝 (一社)沖縄しまて協会理事・技術環境研究所長

松本 哲治 浦添市長

主催：浦添市

後援団体：(社)沖縄県建築士会 浦添・西原支部／浦添市てだこ緑花会／浦添市建設技術協会
NPO法人うらおそい歴史ガイド友の会

お問い合わせ先：浦添市役所 都市建設部 美らまち推進課 景観まちづくり係
TEL:098-876-1234 (内線4071、4072) E-mail: tyuramachi@city.urasoe.lg.jp

開催主旨 及び 目的

浦添市は、沖縄県本島南部に位置しており、琉球王朝以前は政治、経済、文化の中心で豊かな歴史遺産及び、自然資源豊かな土地でありました。しかしながら、先の大戦や戦後の急激な復興、都市化により歴史遺産や地域の豊かな自然等の資源を失うとともに、昭和30年代頃からスプロールの都市化の進行に伴い、自然緑地の減少、住環境の悪化、良好なまちなみの減少等の様々な都市問題が顕在化してきました。

そのような中、本市はこれまで、景観形成や住環境改善の実践的な施策として建築協定、地区計画、都市景観賞の制定などの取り組みを重ね、昭和63年度(1988年)に景観整備や壁面緑化の誘導、市民の意識向上を目的とした都市景観形成基本計画の策定し、平成18年(2006年)には景観形成団体となり、景観法に基づく浦添市景観まちづくり計画を策定いたしました。その後、平成20年には景観まちづくり仲間重点地区の指定を行い、浦添グスクを中心とした街並みの景観形成に取り組んできました。また、令和3年度には浦添市屋外広告物条例の制定や浦添市景観まちづくり計画の改定を行い周知に努めているところです。

浦添市のシンボルである浦添グスクは、国の史跡として指定され、県営浦添大公園に組み込まれるなど、現在、歴史公園として整備を行っているところです。また、浦添グ

スクの世界遺産追加登録を目指す上では、グスク周辺地域をバッファゾーンとして整備を図る必要があることから、グスクの麓のまちに相応しい景観形成に努めているところです。

それらを踏まえ、浦添グスクの麓である県道浦添西原線沿線地区におきましては、バッファゾーンとしての環境まちづくりを推進した質の高い市街地の形成を図るため、高度地区、特別用途地区、景観地区が指定されており、建築物及び工作物の行為の制限を行っているところです。

また、平成31年度には沖縄都市モノレールの延長事業の開通に伴い、本市のまちづくりにおいて新たな転機となる時期を迎えており、浦添前田駅周辺に整備を進めている観光交流拠点施設は本市の観光の核となるのを初め、観光客の誘致につながることや、浦添グスクを中心とした浦添らしい風景、歴史と未来が織りなす魅力ある都市を目指す景観まちづくりに関する取り組みは益々重要と考えます。

今回の「景観まちづくりフォーラム in うらそえ2023」はこれらの状況を踏まえ、世界遺産追加登録を目指す上での浦添グスク周辺地域(バッファゾーン)の景観整備の取り組みを市民の皆様へご理解いただくとともに、浦添グスクを中心としたまちづくりの推進を図ることを目的に開催するものです。

プログラム

■開場／午後5時30分 ■開演／午後6時

【主催者挨拶】 松本哲治(浦添市長)

■基調講演／午後6時10分

講演 講師 宗田 好史(関西国際大学教授)

演題 「浦添グスクを世界遺産に！
－グスクと聖地のまちづくり－」

■休憩／午後7時10分

【浦添市の景観まちづくりの取り組み
～浦添グスクを中心とした景観整備について～／午後7時20分】

【トークディスカッション／午後7時30分】

テーマ 「浦添グスクを中心としたまちづくり及び
グスク周辺の景観整備について」

池田 孝之(琉球大学名誉教授)

コーディネーター

宗田 好史(関西国際大学教授)

モデレーター

友寄 孝((一社)沖縄しまてた協会理事・技術環境研究所長)

モデレーター

松本 哲治(浦添市長)

モデレーター

【閉会の挨拶】 真栄城 守邦(都市建設部 参事)／午後8時30分

講師プロフィール



むねた よしふみ (関西国際大学
国際コミュニケーション学部
教授)
宗田 好史

1956年浜松市生まれ

イタリア・ピサ大学、ローマ大学大学院にて都市・地域計画学を専攻され、歴史都市再生政策の研究で工学博士(京都大学)。国際連合地域開発センター(UNCRD)、京都府立大学教授、副学長を経て、現在、関西国際大学 国際コミュニケーション学部教授。国の社会資本整備審議会、京都市美観風致審議会、内閣府沖縄総合事務局美ら島沖縄風景づくりのためのガイドライン検討委員会等、またユネスコに対して世界文化遺産の審査勧告を行う国際記念物遺産会議(ICOMOS)国内委員会理事、京都市景観まちづくりセンター理事等を歴任。「町家再生の論理」「創造都市のための観光振興」「なぜイタリアの村は美しく元気なのか」「インバウンド再生」など多数の著書があり、イタリアの観光振興や京都の町家再生などの分野で知られ、都市計画、景観計画、建築学等について、幅広い見識からまちづくりを指導。

参加申込方法

●参加ご希望の方は、下記の応募用紙にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。また、ハガキ、E-mailでもお申し込みいただけます。【定員200名】

●なお、事前に参加の申込をされていない場合でも、ご参加はできますが、席に限りがあるため、入場できない場合があります。

※参加申込者の個人情報、当フォーラム運営のみに使用し、主催者側で責任を持って管理します。

■お問い合わせ先: 浦添市役所 都市建設部 美らまち推進課 景観まちづくり係

〒901-2501 浦添市安波茶1-1-1 TEL:098-876-1234(内線4071、4072) E-mail: tyuramachi@city.urasoe.lg.jp

景観まちづくりフォーラム in うらそえ2023

FAX: 098-879-7138

お名前	住所(市町村のみ)	職業(所属)
フリガナ		
フリガナ		
フリガナ		